



さくらじま

れいわ ねん がつ にち
令和4年7月20日 N011

【学校教育目標】
自ら学び、高めあい
よりよく生きようとする
子どもの育成

6年 自然教室に行ってきました

6年生の1学期の締めくくりともいえる学年行事「自然教室」に7月13日(水)鈴鹿青少年センターに行ってきました。本来なら今年の5年生の時点で行っている行事ですが、コロナの感染拡大のため中止になっていたものです。1年遅れになりましたが今年度は感染予防をしっかりとつつ行うことができました。午前中は、班に分かれて、青少年の森でウォークラリーをしました。ウォークラリーとは、チェックポイントのミッションをこなしながらゴールを目指す活動です。スタートからゴールまでの時間も点数にかかわってきます。早すぎても遅すぎてもいけません。子どもたちはどの班も楽しそうに、力を合わせてコースを進んでいました。

午後からは、キャンドルファイヤーです。キャンプファイヤーよりも規模は小さいですが、火を囲み、今を噛みしめ6年生全員で楽しむ時間を十分味わうことができていました。



がっき しゅうりょう 1学期が終了します

7月20日(水)1学期の終了です。今年もコロナ禍での1学期となりました。プールの授業が中止になったり、行事が縮小になったりとまだまだ残念なこと多い1学期でした。

それでも子どもたちは日々の積み重ねを大切にして毎日を過ごし、目標をもって担任と共に新しいクラスづくりに取り組んできました。緊張の残る4月から、いまでは生き生きと今の学年を過ごしている子どもたちがたくさんになりました。

中には、うまく友達関係が作れず悩んでしまったり、嫌な思いの経験をしたりした人もいます。子どもたちは集団の中で、つながることのすばらしさ、おもしろさを学校生活を通して学んでいる最中です。経験はすべて、未来のその子に必要なことだと考えます。終業式には、1学期を振り返る話をしました。毎日を積み重ねていくことで自分の体と心は成長していることを伝え、だからこそ今日のこの瞬間を大切にしてほしいと話しました。夏休みもその瞬間を大切にたくさんのご経験できるといいですね。

1学期、学校全体が落ち着いた中で学習や行事に取り組めたのは子どもたちと先生のやる気と意欲があったからです。本当によく頑張りました。

ゆういぎ なつやす 有意義な夏休みに

夏休みに入ると気分が開放的になりがちです。学校から配付しました「夏休みの生活」をご家庭で共通理解していただき、規則正しい生活を心がけて計画的に学習に取り組ませていただければと思います。

「今日は何をするのか」「何をいつまでにしなければならぬのか」など、毎日の計画と夏休み全体の計画を立てて、規則正しい生活を実行してほしいと思います。時間を上手に使って活動する楽しさを味わわせていただければ、夏休みがいっそう有意義なものとなります。

子どもたちが健康で元気に成長できる夏休みとなるようよろしくお願いいたします。

